

- ・ [1.外国語・一般教養・コア科目] については各カテゴリーから、 [2.建築・インテリアデザインコース専門科目] と [3.卒業研究関係科目] については各科目群から必要単位数以上を履修する。
- ・ 専門科目からは100単位以上、うち建築・インテリアデザインコース専門科目からは56単位以上履修する。
- ・ 「数学」は必修。(※①)
- ・ 「DP総合演習A」「DP総合演習B」「DP総合演習C」「DP総合演習D」から2単位以上履修する。卒業要件として認められる単位数は、合計4単位までとする。
なお1年間の登録可能単位数は最大2単位までとする。(※②)
- ・ 卒業研究関連演習科目は、原則として所属コースの演習科目を履修する。
- ・ 卒業要件として認められる「デザイン実務演習A」「デザイン実務演習B」「デザイン実務演習C」の単位数は、合計4単位までとする。
なお履修希望者は、事前に科目担当者の指示に従う。
- ・ 「設計製図Ⅰ1」を受講するためには「製図基礎」の知識を有する（又は相当の学力が取得されている）ことを条件とする。
- ・ 15週間ポストプログラムに参加した場合、専門科目として開設年次の「DP総合演習」の単位（1単位）が修得できる。
- ・ ◆は必修科目を示す。

1.外国語・一般教養・コア科目 社会に必要な基礎的知識と考え方

JABEE 学習・教育目標	カテゴリー	単位		必要最低 単位数	履修 条件	
		前期	後期			
(A) ソーシャル	外国語	8		8単位以上		
	一般教養	16		16単位以上		
	コア科目	科学	6	4	4単位以上	※①
		デザイン概論	8	0	4単位以上	
歴史		8	6	6単位以上		
(B) コミュニケーション	現代社会	8	8	7単位以上	※②	
	実践	10	11			
	デジタルデザイン	2	3	1単位以上		
(C) パーソナル	表現基礎	2	4	2単位以上		
	思考技術	2	2	2単位以上		
	各論	3	2	2単位以上		

3. 卒業研究関係科目 総合化とオリジナリティー

JABEE 学習・教育目標	科目名	単位		必要最低 単位数	履修 条件
		前期	後期		
(I) 建築に関する 総合化能力	卒業研究関連 演習科目	1	1	2	
	卒業論文	6		6	
	卒業制作	6			
	卒業設計	6			

2. 建築・インテリアデザインコース専門科目 建築のデザインと知識とスキル

JABEE 学習・教育目標	科目名	単位		必要最低 単位数	普及協会基準 (参考)	履修 条件
		前期	後期			
(D) 設計・デザイン	設計製図Ⅰ1	2		8単位以上	7単位以上	◆
	設計製図Ⅰ2		2			
	設計製図Ⅱ1	2				
	設計製図Ⅱ2		2			
	設計製図Ⅲ	2				
(E) 計画・歴史	建築計画Ⅰ		2	8単位以上	7単位以上	◆
	建築計画Ⅱ	2				◆
	建築計画Ⅲ		2			
	住生活学	2				
	住生活史		2			
	建築史A【コア】		2			◆
	建築史B【コア】	2				◆
近代建築史	2					
(F) 環境・設備	環境工学Ⅰ	2		4単位以上	2単位以上	◆
	環境工学Ⅱ		2			◆
	建築学実験（環境）		2			
	建築設備Ⅰ	2		2単位以上	2単位以上	◆
	建築設備Ⅱ		2			
(G) 構造	構造力学Ⅰ	2		4単位以上	4単位以上	◆
	構造力学Ⅱ		2			◆
	構造力学Ⅲ	2				
	構造計画		2	4単位以上	3単位以上	◆
	耐震構造	2				◆
	建築学実験（構造）	2				
(H) 施工・材料	建築学実験（材料）		2	2単位以上	2単位以上	◆
	建築材料学A	2				
	建築材料学B		2	2単位以上	2単位以上	◆
	構法・施工	2				
	積算		2			
建築法規	2		2単位	1単位以上	◆	
(D)	CAD+		1			◆
	CAD	1				◆
	製図基礎【コア】		2			
	インテリアデザイン演習A	1				
(D)(E)	インテリアデザイン演習B		1			
	家具デザイン		2			
	都市・建築デザイン論	2				
	造園	2				
(E)	インテリアデザイン論		2			
	都市計画		2			
(D)~(H)	建築学概論【コア】	2				
(D)~(I)	建築学研究基礎		1			

※【コア】表記のある科目は、卒業に必要なコース専門科目56単位には含まず、コア科目としてカウントする。